

科目名	日本語	科目コード 10920
-----	-----	----------------

学科名・学年	留学生全学科4年	担当教官	松田由美子		
単位数	2単位・必履修	開講期間	通年	時間数	60 時間
				内訳 <small>(時間)</small>	講義(56), 演習(0) 実験(0), その他(4)
教科書	「文化中級」を中心に学習する。				
補助教材	ビデオや聴解教材、新聞、雑誌等。				
参考書					

A 科目の概要	
留学生が日本語を使って、自分に必要な情報を自由に収集し、かつ自在に発信できるよう、日本語の基礎力をさらに強化する。	
B 到達目標	
<p>・日本語の基本的な総合力を強化する。</p> <p>(1)語彙や表現力の基本的な拡大を図る。また、日本語に特有の細かな表現の違いなどを理解できる力をつける。</p> <p>(2)さまざまなタイプの文章を速読し、内容を素早く理解できる力をつける。</p> <p>(3)長文のレポートや小論文などを書く力をつける。</p>	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(A)
D 履修上の注意	
授業に関する予習、復習が要求される。また、語学は運用することが重要なので、各自が日々日本語に関する関心を持ち、運用する地道な努力が必要とされる。	
E 評価方法	
<p>(1)語彙や表現力の基本的な拡大を図れたかどうか、そして、日本語に特有の細かな表現の違いなどを理解できたかどうかを設問により評価する。(30%)</p> <p>(2)さまざまなタイプの文章を速読し、内容を素早く理解できる力がついたかどうかを設問により評価する。(30%)</p> <p>(3)長文のレポートや小論文などを書く力がついたかどうかを設問により評価する。(40%)</p> <p>期末テストを行う。原則として授業毎に20分程度の漢字、語彙を中心とした小テストを行う。全体的評価は、小テスト(10%)、期末試験(70%)、授業への参加状況(20%)で評価する。</p>	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	第1週 文法 表現	
2	第2週 文法 表現	
3	第3週 文法 表現	
4	第4週 文法 表現 以下、同様に、原則として2～3週間で教科書の1課を終える。	
5	同上	
6	同上	
7	同上	
8	同上	
9	同上	
10	同上	
11	同上	
12	同上	
13	同上	
14	期末試験	
15	答案の返却と問題の解説、及び、発展的内容等での授業	
16	13週目までの続きを同様に行なう。	
17	同上	
18	同上	
19	同上	
20	同上	
21	同上	
22	同上	
23	同上	
24	同上	
25	同上	
26	同上	
27	同上	
28	同上	
29	期末試験	
30	答案の返却と問題の解説、及び、発展的内容等での授業	